

—昭和57年度支部総会報告(2)—

(総会開催順)

8月号 475ページよりつづく

5. 昭和57年度中国四国支部役員

- 支部長 青木兼一(広島大学)
 副支部長 権藤 元(中国電力), 宮崎守正(四国電力),
 村岡光治(東洋工業), 村上 清(宇部興産)
 支部評議員 尾崎俊治(広島大学), 倉橋義登(電々中国),
 佐々木右左(広島工業大学), 佐藤洋一(四国電力),
 雑賀 晋(岡山県庁), 柴田隆史(広島修道大学),
 新宮哲郎(広島大学), 住山哲夫(中国電力),
 中井正明(電々四国), 成久洋之(岡山理大),
 布留川 靖(広島大学), 藤永靖彦(宇部興産),
 松富武雄(近畿大学), 和田 弘(石田データサービス)
 支部監事 石川 健(電々中国), 二井谷 進(中国電力)
 支部幹事 石井大三(電々中国), 一森哲男(広島大学),
 海生直人(広島修道大学), 久保田洋志(広島工業大学),
 桑原兵二郎(近畿大学), 小林久和(広島大学),
 潮見 統(四国電力), 鈴木茂太郎(宇部興産),
 平木秀作(広島大学), 増本 偕二(中国電力),
 松尾義明(電々中国), 柳 泉(東洋工業)

関西支部

開催日 昭和57年4月27日
 場所 (財)関西情報センター 会議室
 議事

1. 昭和56年度事業報告書

- [1] 支部総会・記念講演会の開催
 昭和56年4月14日, 於: 大阪科学技術センター
 ・「経営におけるオフコンの効用」
 大橋靖記(情報システム研)
 ・「ジョブサーチの経済」 坂口 実(大阪大)

- [2] 研究部会の開催
 ・信頼性・保全性 担当主査 三根 久(京都大)

京大会館および京大工学部で2回の研究集会(発表6件)を開催

- 数理計画部会, 決定理論とその応用部会については本部報告書参照

[3] OR研究講演会の開催

- 第1回 昭和56年7月4日 於: 大阪大学工学部
 「人間関係における fuzzy 性」

西田俊夫(大阪大)

「社会システムにおけるあいまい性について」

西川緯一(京都大)

「Fuzzy inventory scheduling」

Goetz Sommer(Hagen 大)

担当主査 西田俊夫(大阪大)

- 第2回 昭和56年8月28日 於: 京都大学工学部
 「制御システムのモデリングについて」

Volkmer H. Haase(グラーツ工科大)

担当主査 長谷川利治(京都大)

- 第3回 昭和56年9月3日 於: 神戸大学工学部
 「地域的時系列データのモデル化とその応用」

S. J. Deutch(ジョージア工科大)

担当主査 藤井 進(神戸大)

- 第4回 昭和56年11月11日 於: 兵庫県民会館
 「80年代のORと経営科学」

—政策モデルにかかわる諸問題—

Saul I. Gass(メリーランド大)

担当主査 宮崎秀紀(兵庫県企画部)

兵庫県と共催

- 第5回 昭和57年3月6日 於: 中央電気クラブ
 「未来予測の概念設計」

湊 晋平(武田薬品)

「ヨーロッパの企業におけるOR活動」

—数社の例を通して—

中村正躬(関西大)

日本経営工学会関西支部と共催

[4] OR見学会の開催

昭和57年2月24日

於: (財)映像情報システム開発協会 東生駒実験場

- 映像情報システム Hi-OVIS を見学
担当主査 長谷川利治(京成大)

2. 昭和56年度決算報告書

(1) 貸借対照表 昭和57年2月28日

科目	金額	科目	金額
預貯金 住友銀行西宮支店	251,007	前期繰越金	315,727
現金	0	当期運営残高	64,720
合計	251,007	合計	251,007

(2) 収支計算書

自 昭和56年3月1日 至 昭和57年2月28日

(収入の部)

科目	予算	決算	備考
本部交付金	520,000	538,000	
預貯金収入	0	6,374	利息
合計	520,000	544,374	

(支出の部)

科目	予算	決算	備考
会議費	90,000	91,294	
講演会費	150,000	100,000	
研究会費	250,000	210,000	
通信費	150,000	99,730	
交通費	60,000	19,000	
事務費	80,000	89,070	
予備費	55,727	0	
合計	835,727	609,094	
当期運営残高		64,720	
前期繰越金		315,727	
次期繰越金		251,007	

3. 昭和57年度事業計画書

- 総会・記念講演会の開催 4月27日(火) 14時—17時
於：関西情報センター会議室 大阪国際貿易センタービル4階
講演：稲田 紘(大阪大医学部)「医療情報システムの現状と展望」
河崎俊二(神戸商大)「行政需要の制御」
- 支部大会の開催
- OR研究講演会の開催(4回を予定)
担当主査
 - 中野友次(松下電子)
 - 3研究部会の主査

(4) 研究部会の開催

- 数理計画法研究部会 主査：青沼龍雄(神戸商大)
幹事：加藤直樹(神戸商大)
- 決定理論とその応用研究部会
主査：坂口 実(大阪大)
幹事：栗栖 忠(大阪大)
- 応用確率論研究部会 主査：西田俊夫(大阪大)
幹事：大鍬史男(大阪大)
- 経営科学文献情報検索研究部会
主査：横山 保(大阪大)
幹事：萬代三郎(大阪大)

* 年度始めにアナウンス

* 研究講演会を開く

(5) 見学会の開催

(6) その他

4. 昭和57年度予算書

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
本部交付金	682,000	会議費*	140,000
前期繰越金	251,007	研究講演会費#	150,000
		研究部会費	240,000
		通信費	150,000
		交通費	60,000
		事務費	100,000
		予備費	93,007
	933,007		933,007

*：支部大会費を含む

#：56年度 第5回講演会費を含む

5. 昭和57年度関西支部役員

- 支部長 秋葉 博(神戸商大)
副支部長 長谷川利治(京成大)
監事 原田英介(住友銀行), 木内佳市(松山商大)
運営委員 加瀬滋男(大阪府大), 栗栖 忠(大阪大), 真鍋龍太郎(神戸商大), 河合 一(京成大), 木瀬洋(京都工織大), 辻本 攻(住友電工), 中川勝(住友金属), 太田 宏(大阪府大), 力宗幸男(神戸商大), 茨木俊秀(京都大), 森 健一(大阪府大), 大野勝久(京成大), 田畑吉雄(大阪大), 中井暉久(大阪大), 中野友次(松下電子), 宮崎秀紀(兵庫県庁), 藤井 進(神戸大), 後藤昌司(塩野義製薬), 室 章治郎(京成大), 寺岡義伸(姫路工大), 湊 晋平(武田)

薬品)

幹 事 有馬昌宏(神戸商大)

東 北 支 部

開催日 昭和56年6月8日(火)

場 所 東北電力㈱ 情報システム室 会議室

議 事

1. 昭和56年度事業報告書

(1) 会 議

a. 総 会

56年6月2日(火)14時より東北電力㈱情報システム室
会議室において開催し、下記議案について審議し、承認
された。

- (a) 昭和55年度 事業報告ならびに決算報告
- (b) 昭和56年度 事業計画案ならびに予算案
- (c) 昭和56年度 東北支部役員
- (d) その他

b. 運営委員会

56年6月2日(火)13時30分より開催し、総会提出議案
について審議した。

c. 幹事会

56年5月12日(火)

(2) 講演会

56年6月2日(火)総会終了後、同会場において開催し
た。

講師 寺西 昇(電々公社東北電気通信局副局長)

演題 「電気通信の現状と将来」

(3) 研究会

延回数	期日	時間	場 所	講 師	テ ー マ	参加 人員
第28回	12/21 (月)	16:30 ～ 18:00	仙台市 東北電 力	電々公社 東北電気通 信局 荻野正浩 東北大学 関田康慶	時系列デー タによる地 域分析 IFORSよ もやま話	21名
第29回	2/22 (月)	16:30 ～ 18:20	仙台市 東北電 力	東北大学 御園生善尚 東北電力 五十嵐 豊	EPA法応 用と考え方	25名

(4) 懇親会

56年6月2日(火)総会終了後開催 参加17名

(5) 会員の状況

会員73名、賛助会員3社

2. 昭和56年度決算報告書

(1) 貸借対照表

昭和57年2月28日

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預 貯 金	31,889	前期繰越金	7,086
		当期運営残高	24,803
合 計	31,889	合 計	31,889

(2) 収支計算書

自 昭和56年3月1日 至 昭和57年2月28日

科 目	予 算	決 算
(収入の部)		
本部交付金	182,000	182,000
利 息	914	1,457
(1) 合 計	182,914	183,457
(支出の部)		
会 議 費	70,000	84,306
講 演 会 費	15,000	5,000
研 究 会 費	40,000	36,388
印 刷 費	5,000	2,200
通 信 費	30,000	15,560
交 通 費	20,000	15,000
事 務 費	5,000	200
予 備 費	5,000	0
(2) 合 計	190,000	158,654
(3) 当期運営残高	△ 7,086	24,803
(4) 前期繰越金	7,086	7,086
(5) 次期繰越金	0	31,889

3. 昭和57年度事業計画書

(1) 会 議

- a. 総 会 1回開催
- b. 運営委員会 "
- c. 幹事会 3回程度開催

(2) 講演会

2回 " (企業、団体等との共
催を含む)

(3) 研究会

5回 " (研究成果発表、素材
提供および自由討議等
による研究)

(4) OR普及活動

大学、企業、団体など各職場の実情に
あった普及活動を積極的に行なう。

(5) 会員増強

上記活動、その他を通じて、OR学

- 会への入会勧誘を行なう。
 (6) 親睦行事 会員の親睦を図るための行事を1回程度行なう。

4. 昭和57年度予算書

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

科 目	予 算	前年度予算	増 減
(収 入)			
前期繰越金	31,889	7,086	24,803
本部交付金	228,000	182,000	46,000
利 息	1,111	914	197
合 計	261,000	190,000	71,000
(支 出)			
会 議 費	100,000	70,000	30,000
講 演 会 費	40,000	15,000	25,000
研 究 会 費	60,000	40,000	20,000
印 刷 費	5,000	5,000	0
通 信 費	20,000	30,000	△10,000
交 通 費	20,000	20,000	0
事 務 費	5,000	5,000	0
予 備 費	11,000	5,000	6,000
合 計	261,000	190,000	71,000

5. 昭和57年度東北支部役員

- 支 部 長 遠藤市彌(東北電力)
 副支部長 御園生善尚(東北大学), 松本清一(東北電通局)
 運営委員 和田秀三(東北大学), 竹内 清(東北大学), 木村正行(東北大学), 小川 久(山形大学), 富田耕造(河北新報社), 椎名洋吉(東北電通局), 金子 晃(東北地建), 八島章一(東北電力), 本間四郎(東北電気工事)
 監 事 手島恒男(東北大学), 鈴木義也(東北大学)
 幹 事 後藤義雄(河北新報社), 金内 剛(東北地建), 渡利千波(山形大学), 高橋幸雄(東北大学), 関田康慶(東北大学), 武藤滋夫(東北大学), 安藤二郎(東北工大), 荻野正浩(東北電通局), 谷 勝英(東北福祉大), 尾崎哲夫(日本IBM), 原田 孜(東北電力), 五十嵐 豊(東北電力), 小林義明(東北電力)